

国際ロータリー第 2550 地区【栃木】2022-2023 年度

ガバナー月信

ガバナーからの
メッセージ動画は
youtube で
視聴できます。

YouTube

GOVERNOR'S
message

R.I.D 2550 tochigi

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

vol.1
2022.07



contents

アイコンをクリックでそのページにとびます。



イマジン
ロータリー

01

02

Jennifer
Jones

RI 会長メッセージ

03

Governor's
message

ガバナーメッセージ

04

policy
& objective

地区方針・目標

05

謝辞

06

assistant
governor
message

ガバナー補佐
就任挨拶

07

5・6 月実施行事報告

09

地区資金予算書

08

新入・物故会員

10

送金カレンダー

11

クラブ例会場・事務所一覧

12

ガバナー公式訪問日程

13

主要行事予定

14

クラブ定例報告カレンダー

15

Governor's
gallery

ガバナーギャラリー



2022-23 年テーマ『イマジンロータリー』

ジェニファー・ジョーンズ会長は、会員が夢を実現するために行動し、クラブの魅力を最大限に味わえる場としてのロータリーを思い描き、互いのつながりを深めることによって世界に変化をもたらすパートナーシップを築くよう会員に呼びかけています。

4つの テスト

＜言行はこれに照らしてから＞

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか



Jennifer E. Jones

ジェニファー E. ジョーンズ 2022-23 年度会長

Windsor-Roseland ロータリークラブ、カナダ、オンタリオ州

ウィンザーにある Media Street Productions Inc. の創業者兼社長。ウィンザー大学の理事長、ウィンザー・エセックス地域商工会議所の会頭を務めたほか、その奉仕活動が称えられ、YMCA Peace Medallion、Queen's Diamond Jubilee Medal を受勲し、カナダ人初のウェイン州立大学 Pecemaker of the Year Award を受賞しました。また、法学の博士号 (LL.D.) を有しています。

女性初の会長に選出されるにあたり、ジョーンズ氏はロータリーの「多様性、公平さ、インクルージョン (DEI) に関する声明」の重要性を理解しています。「多様性、公平さ、インクルージョンを最優先し、女性会員や 40 歳未満の会員を増やすには、まずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていく必要があります」とジョーンズ氏。「どちらの目標でも 2 桁の成長を目指し、決してロータリーファミリー全体を見失わないようにします」

ジョーンズ氏は 1997 年にロータリーに入会し、R.I. 副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長、モデレーター、地区ガバナーを歴任しました。また、ロータリー強化諮問グループ委員長を務め、ロータリーのブランド活性化の取り組みでリーダー的役割を担いました。現在は、ポリオ根絶活動のために 1 億 5000 万ドルのファンドレイジングを目指す、「End Polio Now: 歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会」の共同委員長を務めています。2020 年には、新型コロナウイルス対応のためのファンドレイジングを目的とした「# ロータリーによる対応」(#Rotary Respondes) のテレソン (Telethon) を先導。このイベントは 65,000 人以上が視聴しました。



ジョーンズ氏は超私の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞しているほか、夫のニック・クラヤシッチさんと共に、アーチ・クランフ・ソサエティ、ポール・ハリス・ソサエティ、ロータリー財団遺贈友の会の会員となっています。

2022-23 年度会長イニシアチブ

多様性は、ロータリーの長年にわたる中核的価値観の一つであり、最大の強みです。ジョーンズ会長は、ロータリーの文化が多様性、公平さ、インクルージョン (DEI) を体現していくには、多くのことを行う必要があると理解しています。DEI タスクフォースからのフィードバックと指針の下、ロータリーは DEI へのコミットメントを強化し、ロータリーに関わる人たち全員の貢献を大切に、公平さを助長し、人びとをより温かく迎えるインクルーシブな文化を創り出すことを目指しています。

2022-23 年度、ロータリーが人びとが温かく迎え入れ、よりインクルーシブなコミュニティとなれるよう、私たち一人ひとりが以下を行うことをジョーンズ会長は奨励しています。

1. **ロータリーにおける DEI についてより良く理解する**
(定義の理解、および互いの違いを尊重し、大切にすることを含む)。
2. **DEI がなぜクラブや地域社会にとって大切なのか、また、DEI の原則を取り入れることがいかにクラブの成長と強化につながるかを理解する。**
3. **DEI に対する認識を高める (地域社会を反映した、クラブの DEI 委員会の創設を含む)。**
4. **クラブや地域社会で DEI に基づいて行動を起こす (例: DEI について知識を深め、より効果的な推進者となれるよう、地域社会におけるさまざまなグループについて知る)。**

詳しくは、「DEI について考える」の資料をご覧ください。

ジョーンズ会長はまた、会長による女兒のエンパワメントの重要性を認識し、このイニシアチブを継続していきます。女兒のエンパワメントの活動を実施している場合は、ロータリーショーケースでご紹介ください。



ガバナーメッセージ

さ ん き な お み ち

佐貫 直通

国際ロータリー第 2550 地区 2022-23 年度ガバナー
宇都宮陽東ロータリークラブ

国際ロータリー・第 2550 地区の会員の皆様、こんにちは。

2022-23 年度のガバナーに就任いたしました、宇都宮陽東ロータリークラブの佐貫直通です。

今年度から、ガバナー月信をデジタル化して配信形式にいたしました。毎月のガバナーメッセージも、活字ではなく、このように動画や音声で直接お話できる場を大切にしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



さて、今年度は国際ロータリー初の女性会長が誕生しました。国際ロータリーの生みの親・ポールハリスが今生きていたら、このことをどう語るでしょうか？ きっと「一人の素晴らしいロータリアンが RI 会長になった、そしてその方が女性だということだけのこと」と言うに違いありません。

就任されたジェニファー・E・ジョーンズ RI 会長が掲げた本年度のテーマは『イマジンロータリー』です。そして、多様性・公平さ・インクルージョンを表す『DEI』への取り組みを実践することを奨励しています。

インクルージョンとは直訳すると「包括」や「包含」、つまり全体をまとめる、中に含めるという意味です。全会員が参画する機会を持ち、それぞれの経験や能力・考え方を認め合い、活かしていくということでしょう。そのためには障壁を取り除くことが重要で、それこそが会員増強のカギになる、とも RI 会長は言っています。増強と同時に、会員の維持についても話しています。ロータリークラブは、参加型の奉仕、人間的な成長、リーダーシップ開発、そして生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します。

会員にとって、ロータリークラブが心地よい場所でなければ、ロータリーを本当の意味で理解してもらうことはできないとも付け加えています。

今や世界では、「DX＝デジタルトランスフォーメーション」や「インクルージョン」、「ダイバーシティ」などが一気に進行しています。世界が変われば、当然ロータリークラブも変わります。この第 2550 地区においても、ホームページの刷新、月信のオンライン配信、Zoom 会議など、世界の潮流に沿った変革をいたします。

世界に誇れる「日本人としてのあるべき姿」、同様に「ロータリアンとしてのあるべき姿」を追求し、ロータリアンとしての「目的意識」と「熱意」からくる『奉仕活動の実践』を行ってまいりたいと思います。

ロータリアンとしての矜持・つまり誇りを持ち続けるには、ロータリー活動を知り、ロータリーの活動に参加し、ロータリーを通して社会を支えていこうという強い思いが必要です。

第 2550 地区会員の皆様、RI の方針や地区の方針に対して、どうかご理解とご協力をお願いいたします。

それでは、地区方針と地区目標についてお話いたします。

地区方針のキーメッセージとして、3つ掲げました。

1つ目は

○ **ロータリーの活動を知る** です。

R I 会長方針『イマジンロータリー』をしっかりと理解し、ロータリーや自分たちのクラブの歴史を知り、ロータリーが展開している活動を調べましょう。

2つ目は

○ **ロータリーの歩み・活動に参加する** です。

各会員ができることからロータリー活動に参加し、友情を深め、I T 化・デジタル化に取り組んでいきましょう。

3つ目は

○ **ロータリーで汗を流し皆で社会を支える** です。

自分のできる活動・奉仕に積極的に参加し、自分でなければできない活動や行動を見つけていきましょう。

この方針をもとに、地区目標として、9つの重点目標を掲げました。

まず **1 番目は【会員増強】** です。目標は各クラブ純増 3 名です。この 2550 地区は、女性会員の割合が全体の 0.7% と極めて少ない地区です。これは国際ロータリーの目標値である 30% を大きく下回っています。世界では、すでに 110 か国以上で目標を達成しているにも関わらず、です。目標達成には、たいへんな努力と理解が必要です。未来を見据えて、女性会員・そして若手会員の加入も積極的に推進していきましょう。

2 番目は【ロータリー財団への寄付】 です。目標額は会員 1 人 150 ドルとポリオプラス 30 ドルです。

寄付は強制ではありませんが、活発なロータリークラブの奉仕活動に重要な財源になります。どうぞご協力をお願いいたします。

3 番目は【米山記念奨学会の支援】 です。こちらは目標額・会員 1 人 19,000 円です。

コロナ禍で米山記念奨学生たちは財政的な苦難を強いられています。将来、日本と母国との懸け橋になる奨学生たちの支援を継続的に行えるよう、ご協力をお願いいたします。

4 番目は【I T 化・D X 化への推進】 です。月信のデジタル化にともなうこの動画メッセージも取り組みの一環です。ロータリーの情報を広く共有できるシステムづくり、今後の活動に貢献できるようなデジタル化を推進します。

5 番目は【MyRotary への登録推進】 です。目標は全会員・100%の登録です。

現在の当地区の会員登録率は 40.8% です。ロータリーの学びや情報取得など、ロータリー活動に欠かせない情報源ですので、地区の「ソーシャルメディア並びに I T 推進委員会」の担当者と協力し、登録と活用を進めてください。

6 番目は【ロータリー賞の目標と達成】 です。

ロータリークラブは、目標に取り組むことでクラブとしての存在意義やロータリーの価値観を保つことができます。ロータリー賞は、各年度に優れた取り組みを行ったクラブを表彰するものです。各クラブが My Rotary の中の「ロータリークラブ・セントラル」で目標を掲げ、達成することが必要です。ただし、表彰されることが目的ではなく、あくまでもクラブ本来の活性化のために取り組んでください。ぜひ目標を達成して表彰を受けましょう。

7 番目は【R L I への積極的な参加】 です。

R L I はロータリーにおける「指導力育成プログラム」です。ロータリーを理解するうえでとても重要なプログラムですので、一人でも多くの会員が理解を深め、活力あるクラブづくりに力を発揮できるよう参加しましょう。

8 番目は【ロータリーの広報活動の推進】 です。

残念ながらロータリークラブは、まだまだ一般の方々には十分に認知されておりません。ロータリーの奉仕活動を、

クラブのみで行っていることが一因ではないかと考えます。多方面との共同奉仕活動も視野に入れ、積極的に外部への広報活動を行って下さい。特に会員の少ないクラブはぜひ検討してください。

そして9番目は【ローターアクトの推進】です。RI会長・ジョーンズ氏は「『会員』とは、ロータリーとローターアクトを指す」と言っています。ともに活動できるローターアクトを推進しましょう。

この9項目が、2022-23年度の第2550地区の目標です。以上、ガバナー就任にあたり、お話をさせていただきました。ともにロータリーを理解し、想像し、たくさんのかたちを達成していきましょう。
ありがとうございました。

04 policy & objective

地区方針・目標

地区方針・目標

「ロータリーを理解し 想像し 多くを達成しよう」

佐貫直通

国際ロータリー第2550地区 2022-23年度ガバナー
宇都宮陽東ロータリークラブ

Key Message

1. ロータリーの活動を知る
2. ロータリーの歩み（活動）に参加する
3. ロータリーで汗を流し 皆で社会を支える

“ポール・ハリスが今いたら、初の女性RI会長の誕生を、どう語るだろうか？

早かったのか？ 遅かったのか？

いや、「一人の素晴らしいロータリアンがRI会長になっただけで、その方が女性だった」と言うに違いない。”

2022年1月20日、ジェニファー・ジョーンズRI会長エレクトは、2022-23年度のテーマについて講演をしました。ジョーンズ氏は、ロータリーの力とつながりを生かした体験を紹介する中で、アフガニスタンで起きたロータリー平和フェローの活躍による「ロータリーの不思議な力」(Rotary magic)について話されています。昨年、アフガニスタンからの米軍撤退が進む中、一人の会員から、ある若いアフガニスタン人の平和活動家を国外退避させるために力を貸してほしいと頼まれました。最初はどのようにしてよいかわからなかったものの、「ロータリーの不思議な力(magic of Rotary)」を頼りに、数年前に出会った元ロータリー平和フェローの方に連絡した結果、1日も経たないうちに、その活動家は避難者リストに加えられ、間もなくヨーロッパ行きの飛行機に乗ることができたということです。その経験の中で、ジョーンズ氏は、インパクトをもたらすうえでの唯一の限界は、想像力の欠如とも話しています。

また、ロータリーに多様性、公平さ、インクルージョンを取り入れる努力において、インクルージョンのカギとなるのは障壁を取り除くことで、そのインクルージョンこそが、会員増強のカギになるとも言っています。増強と同時に会員の維持についても話しています。ロータリークラブは、ロータリーでの参加型の奉仕、人間的な成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します。会員にとって、ロータリークラブが心地よい場所でなければ、ロータリーの本当の意味で理解してもらうことはできないとも付け加えています。

今や世界では、DX（デジタルトランスフォーメーション）やインクルージョン、ダイバーシティ等が一気に進行しています。世界が変われば当然ロータリークラブも変わります。当地区においてもホームページの刷新、月信のオンライン配信、Zoom 会議等、世界の潮流に沿った変革をいたします。

世界に誇れる日本人としてあるべき姿、同様にロータリアンとしてあるべき姿を追求し、手段としての変革をもとに、ロータリアンとしての目的意識と熱意からくる奉仕活動の実践を行ってまいりたいと思います。

ロータリアンとしての矜持を持ち続けるには、ロータリーの活動を知り、ロータリーの歩み（活動）に参加し、ロータリーを通して社会を支えていく強い思いが必要です。

会員の皆様方におかれましては、RI の方針、地区の方針に対し、ご理解とご協力をお願いいたします。

地区方針

1. ロータリーの活動を知る

- ・ RI 会長方針『Imagine Rotary』を理解する
- ・ ロータリーの歴史や自分たちのクラブの歴史を知る
- ・ ロータリーがどのような活動を展開しているか調べる

2. ロータリーの歩み（活動）に参加する

- ・ ロータリー活動で出来るところから参加する
- ・ 友情あるロータリアンになる
- ・ IT 化、デジタル化に取り組む

3. ロータリーで「汗を流し」皆で社会を支えあう

- ・ 自分のできる活動、奉仕に参加する
- ・ 自分でなければできない活動、行動を見つけて参加する

地区目標

【会員増強】

ジョーンズ氏は、2023 年度までにロータリー会員基盤の 30% を女性にするという RI 理事会の目標達成のタイムリミットが迫っていることにも触れております。現在、当地区では、女性会員は 0.7% ですので、女性会員の拡大に力を注ぎたいと思います。さらに会員の高齢化が進んでいますので、若手会員や社会構造変化による新しい職業の会員の加入を推進してください。

【ロータリー財団】

ロータリー財団への寄付は、3 年後には地区に戻り、地区補助金やグローバル補助金になります。寄付ですので強制ではありませんが、活発なロータリークラブの奉仕活動に重要な財源になりますので、ご協力をお願いいたします。またロータリーは35 年以上、ポリオを世界から根絶するための活動を続け、大きな進展を遂げてきました。野生型ポリオウイルスは現在アフガニスタンとパキスタンに存在していますが、ポリオを完全に根絶し、他の国々をポリオフリー（ポリオプラスのない状態）に保つことが重要です。99.9%達成しましたが、残り 0.1%の実現に向けてご協力をお願いします。

【目標】 1 人 150ドル ポリオプラス 30ドル

【米山記念奨学会 の支援】

新型コロナ禍の中、米山記念奨学生は財政的な面で苦難を強いられています。将来、日本と母国との橋渡し役になる奨学生の支援を継続的に行うことには、大きな意義を感じます。米百俵の精神とも重なりますので、ご協力をお願いいたします。

【目標】 1 人 19,000円

【IT 化、DX 化へ の推進】

世界では、新型コロナウイルスを機に一気にデジタル化が進行しました。日本では他国に比較して遅れているようですが、アナログの精神の下、手段としてのデジタル化は進めなければなりません。魅力ある、使いやすいホームページや月信を作成し、ロータリー等の情報を共有できるシステムを作り、ロータリー活動に貢献できるようなデジタル化を推進します。

【My rotary の 登録推進】

現在、当地区の会員登録率は、40.8%であります。My rotary はロータリーの学びや情報取得、活動ににとりまして欠かせない情報源ですので、地区委員会と協力し、登録推進、及び活用を進めてください。

【目標】 会員登録率 100%

My rotary 登録ページへ



【ロータリー賞の 目標と達成】

ロータリークラブは、目標を取り組むことでクラブとしての存在意義やロータリーの価値観を保つことができます。ロータリー賞は、各年度に優れた取り組みを行ったクラブを表彰するものです。表彰されるには、My rotary 中の「ロータリークラブ・セントラル」で目標を掲げ、達成することが必要です。しかし、クラブとして表彰されるから取り組むのではなく、クラブ本来の活性化のために取り組んでください。でも達成を目指して、表彰は受けましょう。

【RLIへの積極的な参加】

ロータリークラブは、ロータリーでの参加型の奉仕、人間的な成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが目的意識と熱意を生み出しますと言われます。

RLIは、ロータリーにおける最大の草の根の指導力育成プログラムです。今年度のガバナーメッセージでのロータリーを理解するうえで重要なプログラムですので、一人でも多くのメンバーがロータリー活動に理解を深め、活力あるクラブ創生に力を出せるよう参加推進をお願いします。

【ロータリーの広報活動の推進】

ロータリークラブの認知度は、一般の方には低い評価になっています。低いというよりは、存在が見えにくいのではないかと思います。見えにくい原因として、ロータリーの奉仕活動がクラブのみで行っていることも一つの要因ではないかと思います。認知度を上げるために、自クラブのみの奉仕活動ではなく、多方面との共同奉仕活動も視野に入れ、広報活動を行うことも視野に入れてください。特に会員の少ないロータリークラブは、検討してください。

【ローターアクトの推進】

ジョーンズ氏は、「会員」とはロータリーとローターアクトを指すと言っています。RLIが求めるローターアクトを理解し、あるべきローターアクト、新しいローターアクトを確立し、ロータリークラブと共に活動できるローターアクトを推進しましょう。



※更なる理解を深めるために 参考資料

参加者の基盤を広げる：多様性、公平さ、インクルージョン (DEI) DEIについての考える



**混迷の時期に、数々の難題に真摯に向き合って
力を尽くされた石田順一直前ガバナー
敬服するのみであります。**

石田順一直前ガバナーへの謝辞

石田順一直前ガバナーには、2021年7月の国際ロータリー・第2550地区ガバナー就任以来、地区のために多大なご尽力をいただきました。心より御礼申し上げます。

ガバナーエレクトからの2年間、特にコロナ禍の未経験なる大きな問題に直面されたことでしょう。この混迷の時期に、数々の難題に真摯に向き合って力を尽くされ、ロータリークラブやメンバーのことを考えながら取り組んでいたお姿を思い浮かべ、敬服するのみであります。

また、RIからの改革が押し寄せている中で、この対応にも非常に苦勞なさっていたと推察します。ここに追い打ちをかけたように、ガバナー事務所の移転問題までが急に持ち上がり、対応にも追われておられました。

2020-21 国際協議会への参加はオンラインとなり、そのうえ日常生活時間帯の開催ではなく夜半・早朝での開催となって、ひときわ不安とご苦勞も多かったはずですが、この協議会を乗り越え、さらに多くの難問を体力と精神力で乗り越えて、ロータリー活動の運営をここまでつないでくださったと感じています。

私は、ここに石田直前ガバナーへの感謝の意を表し、脈々とつながっているロータリーの精神を受け継ぎ、地区のロータリアン・ロータリークラブのため力を注いでいくことを誓い、感謝の言葉とさせていただきます。

国際ロータリー第2550地区ガバナー
佐貫 直通



ガバナー補佐就任挨拶

2022-2023 年度ガバナー補佐 第1グループ 小西久美子（大田原 RC） 第2グループ 高野徹也（馬頭小川 RC） 第3グループ A 二十二修（宇都宮北 RC） 第3グループ B 仲田俊夫（宇都宮南 RC） 第4グループ 広瀬紀夫（真岡 RC） 第5グループ 山中史朗（小山南 RC） 第6グループ 大木洋（栃木 RC） 第7グループ 湯澤義典（鹿沼東 RC） 第8グループ 石井 敏夫（足利西 RC） 第9グループ 吉澤浅一（葛生 RC）

2022-23 年度 第1グループ

大田原ロータリークラブ

こ に し く み こ

ガバナー補佐 小西 久美子



この度 2022-23 年度、佐貫ガバナーの補佐を拝命いたしました小西久美子と申します。

この大役をお引き受けし、日を増すごとに任の重さを感じているところですが、佐貫ガバナーのお役にたてるよう、微力ながら責務を果たしたいと思っております。この1年間よろしくお願いいたします。

2022-23 年度国際ロータリー会長テーマのロゴは、人と力のつながり「イマジンロータリー」です。会長ジェニファー・ジョーンズ氏のメッセージに「ロータリーでは多様性・公平さ・インクルージョンを重視しているが、信仰や障害の有無、文化や出身国の違いなどは重要ではない。重要なのは地域社会とのつながりを強め、持続的な変化を生み出すため行動しようとする」と言っています。

また、ロータリークラブはロータリーでの参加型の奉仕、人間的な成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが目的意識と熱意を生み出す。会員にとってロータリークラブが心地よい場所でなければ本当の意味で理解してもらうことはできないとも言っています。

これを受け、本年度佐貫ガバナーの地区方針として「ロータリーを理解し 想像し 多くを達成しよう」という目標を立てられました。

地区方針では、1. ロータリーの活動を知る。

2. ロータリーの歩み（活動）に参加する。

3. ロータリーで「汗を流し」皆で社会を支え合う。

と言う柱を立てられ、特にホームページの刷新、月信のオンライン配信、Zoom 会議など、世界の潮流に沿った変革をしていく方針です。

ロータリアンとしてあるべき姿を追求し、集団としての変革をもとに、目的意識と熱意から来る奉仕活動の実践を行うと言っておられます。

地区目標もそれぞれの分野でしっかりした目標を持ち、実現に向けて取り組んで行く熱意に、微力ではありますが精一杯補佐できるよう努力してまいりたいと思っております。毎年度の課題であります会員増強については、女性会員の拡大、若手会員などの加入推進に力を入れておけるよう補佐できればと思っております。

佐貫ガバナー年度の地区方針・目標を達成できるように、第1グループの皆様にもご協力頂きますようお願い申し上げます。

たかのてつや

ガバナー補佐 高野 徹也



この度、第2グループガバナー補佐を拝命いたしました、馬頭小川ロータリークラブの高野徹也と申します。どうぞよろしくお願い致します。

2022-23 年度 RI 会長ジェニファー E. ジョーンズ氏は、「イマジンロータリー」をテーマとして掲げ、会員一人ひとりがロータリーにおける DEI についてより良く理解することを奨励しています。

佐貫直通ガバナーは、RI テーマの元地区テーマとして「ロータリーを理解し 想像し多くを達成しよう」を掲げ、1. ロータリーの活動を知る 2. ロータリーの歩み（活動）に参加する 3. ロータリーで「汗を流し」皆で社会を支えあう これらを地区方針として示されました。

RI テーマおよび地区の方針に沿って、各クラブが計画した目標が十分に達成されますようお手伝いしたいと考えておりますので、皆様のご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

じそじおさむ

ガバナー補佐 二十二 修



この度、2022-23 年度第3グループ A のガバナー補佐を拝命しました宇都宮北ロータリークラブ所属の二十二修と申します。ガバナー補佐の責務はガバナーと第3グループ A の5クラブとのパイプ役となり、各クラブがますます元気なクラブとなるよう努める事と認識しております。この認識のもと、一年間精一杯努めて参る所存でございます。会長、幹事並びに会員の皆様にはご支援、ご協力を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

さて、本年度のジェニファー E. ジョーンズ会長は「イマジン ロータリー」をテーマに掲げ、「私たちにはみんな、夢があります。しかし、その実現のために行動するかどうか決めるのは私たちです。想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらされると知っています。」と呼びかけ、大きな夢を抱き、行動を起こすことをロータリーの会員に求めました。

そしてそれを受け、佐貫ガバナーは「ロータリーを理解し 想像し 多くを達成しよう」のテーマのもと

1. ロータリーの活動を知り
2. ロータリーの歩み（活動）に参加し
3. ロータリーで「汗を流し」皆で社会を支えあおう

を Key Message とし、9 項目の地区目標を掲げられました。

このお二人の熱い思いと、貴クラブの崇高な夢を実現するお手伝いができることを大変光栄に思うとともに、その一助となるよう微力ながら精一杯ガバナー補佐としての役目を全うして行く決意でございます。一年間宜しくお願い申し上げます。

な か だ と し お

ガバナー補佐 仲田 俊夫

この度、佐貫ガバナー年度、第3グループBのガバナー補佐を拝命した宇都宮南ロータリークラブの仲田俊夫です。微力ですが、会員皆様の協力のもと補佐として1年間佐貫ガバナーを支えていきますので、皆様よろしくお願いいたします。

国際ロータリー 2022-23 年度、ジェニファー E. ジョーンズ会長のテーマは「イマジンロータリー / Imagine Rotary」です。会長は大きな夢を抱き、行動を起こすことをロータリーの会員に求めています。

佐貫ガバナーの地区テーマは「ロータリーを理解し想像し多くを達成しよう」です。①ロータリーの活動を知る ②ロータリーの歩み（活動）に参加する ③ロータリーで汗を流し、皆で社会を支える、との地区方針があり、会員増強など地区目標があります。

多様性という言葉が社会で叫ばれている今日、ロータリーの世界においても考えなくてはなりません。ロータリーの世界で DX 化、IT 化が進んでいます。マイロータリーの登録推進、ガバナー月信のオンライン配信、ZOOM 会議と変化しています。我々ロータリーの会員も国際社会の変化に適応していかなければなりません。そのための想像するロータリーでなくてはなりません。

佐貫直通ガバナー年度が素晴らしい年度となりますように、会員皆様のご指導、ご鞭撻、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



ひろ せ の り お

ガバナー補佐 広瀬 紀夫

2022-23 年度の第4グループガバナー補佐を拝命致しました、真岡ロータリークラブ広瀬紀夫です。ロータリー歴は少し永いのですが、楽しくロータリーを過ごただけで、詳しくはありません。ガバナー補佐の任務を修練の場と考え努めてまいりますので、第4グループの会員の皆さまよろしくお願い致します。

2022-23 度RI 会長ジェニファー・ジョーンズ氏は初めての女性の会長です。

RIのテーマは「イマジンロータリー」です。指針には「参加者の基盤を広げる」-多様性、公平さ、インクルージョン (DEI) - とあります。

2550 地区 2022-23 年度ガバナー佐貫直通氏の、ガバナーメッセージは「ロータリーを理解し 想像し多くを達成しよう」です。そして3つの地区方針と9つの地区目標を掲げ詳細に書かれています。佐貫ガバナーと第4グループの会長、幹事、そして会員の皆様の繋役と成るのが補佐の任務とっております。ガバナー方針のもと、会長、幹事、そして会員の皆様が、各クラブの特長を生かしたロータリー活動を、楽しく活発に施行して頂ければと思っています。

ロータリーでも IT 化・デジタル化が進んでいます。コロナウイルスの影響でより急速に進んでいると思います。私事ですがアナログな人間ですので対応に苦慮しております。事務局の渡邊会員と小金会員のサポートを受けながら努力して参る所存でおります。第4グループ会員の皆様の御協力を賜りますようお願い申し上げます。



ガバナー補佐 山中 史朗



この度 2022-23 年度佐貫ガバナー年度第5グループのガバナー補佐を拝命いたしました小山南ロータリークラブの山中史朗と申します。

ロータリーに入会して20年も経ちますが不勉強で、この大役が務まるか不安ですが、この一年間、佐貫ガバナーの一助として頑張ってお参りますのでよろしくお願いいたします。

2022-23 年度RI会長はジェニファー E、ジョーンズさんが女性初の会長に選任されました。選出されるにあたり「多様性、公平さ、インクルージョン（DEI）を最優先し、女性会員や40歳未満の会員を増やすには、まずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていく必要があります」とジョーンズ氏。

会員増強においては現在、当 2550 地区においての女性会員は 0.7%とされていますので、この RI 会長の契機として女性会員の増強チャンスととらえて会員増強に努めてまいりましょう。そしてロータリーマークの「イマジン」です。このイマジンという言葉は私たち世代ではジョン・レノンとオノ・ヨーコの作詞作曲で知られる imagine を思い出します。

今回あらためて日本語訳の imagine を聞いてみましたが、まさに RI 会長方針の「想像しよう」が歌われていました。この歌を聴いているとウクライナへのロシアによる軍事侵襲から身の回りの小さな悩み事まで解決できそうな気がしてきました。恥ずかしながら発表から50年も過ぎてから、改めてこの歌詞に共感させられた次第です。

そして佐貫ガバナーの地区方針は

- 1、ロータリー活動を知る・RI 会長方針「Imagine Rotary」を理解する。・ロータリーの歴史や自分たちの歴史を知る・ロータリーがどのような活動を展開しているかを調べる。
- 2、ロータリーの歩み（活動）に参加する・ロータリー活動で出来るところから参加する・友情あるロータリアンになる・IT化、デジタル化に取り組む・
- 3、ロータリーで汗を流し皆で社会を支えあう・自分のできる活動、奉仕に参加する・自分でなければならない活動、行動を見つけて参加するとあります。

このコロナ禍において難しい面もありますが、ウイズコロナで経済を回すには最善のコロナ感染予防対策を行いながら、積極的にロータリー活動・奉仕に参加していくことではないでしょうか。そして IT 化・デジタル化については、なじむことさえできれば高齢化社会においても便利に活用できるものですので、とりあえず MyRotary に登録をして情報を収集することが第一段階だと思います。

この一年間、各クラブに補佐役として訪問いたしますが、何かと役不足のところがありますので、皆様の温かい友情に免じてご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

ガバナー補佐 大木 洋



今年度第6グループガバナー補佐を拝命しました、栃木ロータリークラブの大木洋です。皆様のご協力をいただきながら、佐貫直通ガバナーと第6グループ5クラブとのパイプ役として努めますので、どうぞよろしくお願い致します。

50年前、次のような美しい歌詞を含む曲がレコーディングされました。

君は僕を夢想家だといふかもしれない でも僕一人ではないさ

この歌詞は、行動への呼びかけだと私はとらえます。

ジェニファー・ジョーンズRI会長はこう語りました。私も約50年前にこの歌を聴きました。当時高校生だった

た私は、何度も繰り返しレコードをかけました。そして今、あの歌が「イマジン ロータリー」として国際ロータリーのテーマの着想になるとは、とても感動しています。素晴らしい世界、素晴らしい未来をイマジン（想像）しましょう。

佐貫直通ガバナーのテーマ「ロータリーを理解し、想像し、多くを達成しよう」は、ロータリーの基本であり、多くのロータリー精神を包括するものと考えます。ロータリーの活動を知り、活動に参加し、汗を流し皆で社会を支えあう、この方針を推し進めていくよう努力します。

米山記念奨学会の提唱者は栃木市出身の古澤文作氏ですが、ロータリアンの中でも古澤氏のことはあまり知られていません。第6グループでは栃木駅前にある古澤文作記念碑の清掃などを通じて、引き続き古澤氏を顕彰し、その功績を周知していきたいと考えています。

新型コロナ感染状況やウクライナ情勢など先行き不透明な現状ですが、佐貫ガバナーの地区目標達成のため第6グループ5クラブが協力していきます。そしてクラブの会長さん、幹事さん、会員の皆さんにお目にかかることを楽しみにしています。今年1年どうぞよろしくお願いいたします。

2022-23 年度 第7グループ

鹿沼東ロータリークラブ

ゆ ざ わ よ し の り

ガバナー補佐 湯澤 義典



2022-23 年度、佐貫直通ガバナー年度第7グループのガバナー補佐を拝命いたしました、鹿沼東ロータリークラブの湯澤義典と申します。

ロータリアンとしてのキャリア30年には様々なことがありました。多くの諸先輩から学んだことを、時代に即して、次代を担う若者に伝承することも大切であると考えます。

コロナ禍、ロシアウクライナ紛争など、世界中が大きな岐路に立たされています。そんな中で、ロータリークラブの有様も問われてくるかもしれません。RIテーマを遵守しつつも、「平和な世界」を常に念頭に置き、ガバナー補佐としての職務を全うしていく所存です。

2022-2023 年度 RI 会長テーマは、「イマジンロータリー」。ジェニファー・ジョーンズ会長が、2022 年 1 月 20 日に発表したテーマです。大きな夢を抱き、行動を起こすことをロータリーの会員に求めています。「私たちにはみんな、夢があります。しかし、その実現のために行動するかどうかを決めるのは私たちです。想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」佐貫直通ガバナーの地区方針は「ロータリーを理解し想像し多くを達成しよう」です。

キーメッセージとして、ロータリーの活動を知り、歩み（活動）に参加し、汗を流し皆で社会を支える。と示されました。

地区目標については、会員増強純増3名かつ次年度までに、女性会員30%とあります。第7グループの現状を鑑み、純増複数名（内1名は女性）を必達目標といたします。

ロータリー財団の寄付金は、後に地区補助金やグローバル補助金の原資である旨理解いただき、第7グループ全クラブが補助金申請事業を実施し、円安傾向が続きそうですが、地区目標の一人150ドル ポリオプラス30ドルに協力しましょう。米山記念奨学会への支援は、例年通りの一人19,000円を目標といたします。

地区研修会等でも事前告知のあったように、今年度から『月信』はペーパーレスとなります。アナログとデジタルの共存時代もありましたが、コロナ禍を機にデジタル化が日常となってまいりました。ロータリアンとして、それらに対処する術は、My rotary への登録なくして、一歩も前に進めません。様々な情報取得に欠かせない情報源であります。ベテラン会員にも配慮し、会員登録率名目100%、実質90%を達成し、デジタル化のロータリー活動に貢献していきましょう。

私共寺院の業界用語に、『脚下照顧』があります。何事も身近なところからコツコツと確実にであります。各クラブの独自カラーを存分に発揮し、佐貫年度をグループ全体で支えていきましょう。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

い し い と し お

ガバナー補佐 石井 敏夫



2022-23 年度国際ロータリー第 2550 地区第 8 グループガバナー補佐に任命されました

足利西ロータリークラブの石井敏夫と申します。足利西RCに2001年4月入会・2016-17 幹事・2017-18 会長・2018-2019 会長、地区委員はまったく経験が無く未熟な若輩者ですが、佐貫ガバナーをはじめ、地区役員・委員の皆様のご指導のもと、責務を全う出来るよう頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

2022-23 年度RI 会長ジェニファー E. ジョーンズ氏は、大きな夢を抱き、行動を起こすことをロータリーの会員に求めています。「私たちにはみんな、夢があります。しかし、その実現のために行動するかどうかを決めるのは私たちです。想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」とテーマ講演されました。《イマジンロータリー》。これが、RI 会長テーマです。

佐貫直通ガバナーは、RI テーマのもと 2022-23 の地区テーマ《ロータリーを理解し 想像し 多くを達成しよう》を掲げられました。そして、3つの地区方針『ロータリーの活動を知る』・『ロータリーの歩み（活動）に参加する』・『ロータリーで汗を流し皆で社会を支えあう』をお示しになられ、その方針のもと、9つの具体的な地区目標「会員増強」・「ロータリー財団」・「米山記念奨学会の支援」・「IT化、DX化への推進」・「My Rotary の登録推進」・「ロータリー賞の目標と達成」・「RLI への積極的な参加」・「ロータリーの広報活動の推進」・「ローターアクトの推進」を掲げられました。

微力ではございますが、地区テーマと地区方針・目標を受けとめ、各クラブが自クラブの現状に合わせて魅力あるクラブ作りに向けて邁進できるよう、ガバナーとのパイプ役の任を果たすべく努めてまいりたいと思います。最後になりましたが、佐貫直通ガバナー年度が素晴らしい年になりますよう、第8グループ4クラブの会長・幹事・会員の皆様のご指導、ご鞭撻、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

担当させて頂きますクラブの皆様が、明るく元気で、楽しみに溢れるクラブであることを願って・・・・・・実りある楽しい集いのクラブ運営に少々関わらせて頂ければ幸いです。

よ し ざ わ あ さ か ず

ガバナー補佐 吉澤 浅一



この度、佐貫ガバナー年度において、第9グループのガバナー補佐を仰せつかりました、葛生ロータリークラブの吉澤でございます。1年間何卒宜しくお願い申し上げます。

佐貫ガバナーのテーマ「ロータリーを理解し、想像し、多くを達成しよう」を実施するための補佐役として第9グループ4クラブとの連携を密にして3つの地区方針

1. ロータリーの活動を知る
2. ロータリーの歩み（活動）に参加する
3. ロータリーで汗を流し皆で社会を支える

を達成するためにリエゾンオフィサーとしての役割に徹して参りたいと考えております。

5/8
(sun)

2022—23 年度地区研修・協議会開催報告

2022年5月8日（日）、作新学院大学において、2022—23年度地区研修・協議会が開催されました。

地区研修・協議会とは、各クラブのリーダーが次年度に向けた準備をするための研修協議会です。次年度の国際ロータリーのテーマや国際ロータリーの向かう方向について情報を交換し、地区・クラブの運営計画を作成するために次年度・会長幹事を始めとする各クラブのリーダーが研修する重要な会議になります。各クラブの会員の皆様には、研修協議会に参加されたリーダーの方々からフィードバックがなされます。なお今回は、新型コロナウイルス感染症の予防の観点から、第2550地区の第1～第4グループは午前、第5～第9グループは午後という二部構成で行われました。

【主なプログラム】	・R I テーマ及び地区目標	佐貫直通 ガバナーエレクト
	・DE I について	中谷研一 地区研修リーダー
	・2022年度規定審議会報告	中谷研一 地区代表議員
	・報告	橋本正行 地区幹事 鈴木修司 次期地区会計長
	・部門別分科会	

【R I テーマ・地区目標】 次年度の国際ロータリーテーマは「イマジン（IMAGINE）ロータリー」です。これを受けて佐貫ガバナーエレクトが発表したテーマは「ロータリーを理解し 想像し 多くを達成しよう」です。地区方針は



1. ロータリーの活動を知る

- ・R I 会長方針『Imagine Rotary』を理解する
- ・ロータリーの歴史や自分たちのクラブの歴史を知る
- ・ロータリーがどのような活動を展開しているか調べる

2. ロータリーの歩み（活動）に参加する

- ・ロータリーの活動で出来るところから参加する
- ・友情あるロータリアンになる
- ・IT化、デジタル化に取り組む

3. ロータリーで「汗を流し」皆で社会を支えよう

- ・自分のできる活動、奉仕に参加する
- ・自分でなければできない活動、行動を見つけて参加する です。

佐貫ガバナーエレクトは、世界に誇れる日本人としてあるべき姿、同様にロータリアンとしてあるべき姿を追求し、手段としての変革をもとに、ロータリアンとしての目的意識と熱意からくる奉仕活動の実践を行っていきたいと述べられています。また、ロータリアンとしての矜持を持続けるには、ロータリーの活動を知り、ロータリーの歩み（活動）に参加し、ロータリーを通して社会を支えていく強い思いが必要とも述べられています。第2550地区の会員の皆様方におかれましては、R I の方針、地区の方針に対し、ご理解とご協力をお願いいたします。

【DEIについて】中谷地区研修リーダーからDEIについての話がありました。国際ロータリー理事会は、2019年1月の理事会において、ロータリーの「多様性・公平さ・インクルージョン」(DEI)の声明を採択しています。

これは、DEIの原則を尊重して実践するために基準を定める組織を創設するという取り組みの表れであり、全ての優先事項にDEIを基盤とした行動計画を検討することが必要となります。Diversity(多様性)とは、人びとの生い立ち、経験、アイデンティティ(年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認などを含む)がさまざまであること。Equity(公平さ)とは、すべての参加者がそれぞれのニーズや状況に応じて、親しみやすく生産的な経験が得られるよう、さまざまなレベルの支援、機会、資源を提供すること。Inclusion(開放性)とは、すべての人が歓迎され、尊重され、大切にされる経験を創造すること。国際ロータリーでは、DEIの行動規範として次の4項目を求めています。

- ① 他者を尊重する言葉を使う
- ② サポートを示す
- ③ 暖かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する
- ④ 多様性を重んじる

クラブ会長、理事と管理委員など、ロータリーのすべてのリーダーには、自らの言動がほかの人に及ぼす影響について責任を持ち、DEI行動規範を一貫して適用することが求められています。



【規定審議会について】中谷地区代表議員から、2021年10月15日から11月1日にかけて行われた2021年決議審議会についての報告がありました。決議案は17カ国から36件が提出され、16件が採択されました。日本からは9件が提出され、4件が採択されたとのことです。

【報告及び分科会について】橋本正行 地区幹事、及び、鈴木修司 次期地区会計長から報告がなされた後、会場を移動して部門別の分科会が行われました。分科会終了後は、当初の会場に戻り、質疑応答、総評がなされ、点鐘で閉会となりました。

今回の地区研修・協議会は3年ぶりのリアル開催ではありましたが、新型コロナウイルス感染症対策を重視した午前と午後の2部制での開催でした。今までにない形式での開催でしたので事前準備はもちろん当日の会場設営も慌ただしく不備な点多々あったかと思いますが、参加された皆様のご協力のおかげで無事に開催できましたこと改めて御礼申し上げます。

石田順一ガバナーをはじめ地区役員の皆様、長時間に渡り大変お疲れさまでした。

ホストクラブの宇都宮陽東ロータリークラブの皆様、当日は10時間以上のご協力本当にありがとうございました。



宇都宮西ロータリークラブは、創立60周年記念式典・祝賀会を令和4年5月21日に宇都宮東武ホテルグランデにて開催しました。式典・祝賀会は新型コロナ感染等の状況下を踏まえ、会員・元会員とその家族が参加する会としましたが、久しぶりに顔を揃える仲間の姿に大いに語らい親睦を深める盛大な開催となりました。式典では 黒須会長の点鐘・挨拶から始まり、村上元 PG の祝辞、保坂チャーターメンバーを始めとする物故会員への黙祷、村山壽一会員他12名の会員への30年以上の永年在籍表彰、第55代木内会長から以降5年間の会長・幹事への感謝状の授与を執り行い、参加者全員で記念撮影を囲みました。続く祝賀会では 宇都宮短期大学音楽科の先生方や卒業生の皆様による素晴らしい生演奏に耳を傾けながら開宴し、村山会員による乾杯、美味しい料理の合間には会員全員が参加したメッセージボード企画動画の上映も入り、実に楽しく有意義な時間を過ごせたと満足しております。



最後には恒例の「手に手つないで」を世代交代した濱田新ソングリーダーの元で大きな輪を作理、滝田会長エレクトの閉会挨拶で幕を閉じました。コロナ禍での判断が難しい開催となりましたが、準備を通して60年の歴史と先輩方の積み上げた実績に深く感謝し、同時に世代の交代が進んでいることも実感いたしました。クラブとして大切に引き継いでいかなければならない事と時代に合わせ見直すべき事柄を見極め、更に今後のクラブ運営に決意を新たに致しました。本来であれば 宇都宮市内クラブや地区内クラブからのご来賓をお迎えしての開催とすべきところを大変失礼を申し上げますが、それでも宇都宮西ロータリークラブ創立60周年を迎えられたことは関係各位・皆様方からのこれまでのご指導ご鞭撻の賜物と深く感謝を申し上げ、ご報告とさせていただきます。

宇都宮西ロータリークラブ 創立60周年記念実行委員長
村上 龍也

5/29
(sun)

SETS

2022-23 年度幹事エレクト研修セミナー (S E T S) 開催報告

令和4年5月29日(日)作新学院大学において2022-23年度(佐貫直通ガバナー年度)の幹事エレクト研修セミナーを開催しました。ホストクラブは、宇都宮陽東ロータリークラブです。この研修セミナーの当初計画では、「会長エレクト・幹事エレクト研修セミナー(PETS・SETS)」として合同研修を予定していました。しかし、新型コロナが拡がり、まん延防止重点措置の再延長によりこの合同研修を別々の日程で実施することとなり、会場は「幹事エレクト研修セミナー(SETS)」として作新学院大学で開催しました。当日は当然、新型コロナ対策として検温、消毒液、及び研修は間隔を置いた着座等の準備をしました。

出席者全員でのセレモニー後、当クラブの長谷川会長が歓迎挨拶をし、佐貫直通ガバナーエレクトにより参加者全員に忙しい中での出席のお礼後、地区役員・委員の紹介がありました。その後、石田順一ガバナーより幹事エレクト研修セミナーの目的説明があり、そして佐貫直通ガバナーエレクトより、クラブ運営に当たってのガバナーエレクト地区方針が伝えられました。

1. ロータリーの活動を知る。
2. ロータリーの活動(歩み)に参加する。
3. ロータリーで汗を流し、皆で社会を支える。

また、クラブ運営で幹事エレクトに期待する説明と協力をお願いの挨拶がありました。

続いて、中谷研一地区研修リーダーから、「クラブ幹事の役割と責務そしてクラブ運営」について丁寧、詳細な助言のお話がありました。その後、福富正浩ロータリーリーダーシップ研究会(RLI)委員会ディスカッションリーダー(DL)委員長より、幹事としてクラブ運営にあたっての役割と責務の説明がありました。そして参加した幹事さんを各教室9グループに分け、RLI委員会DLの協力を頂き、クラブ運営上、考えられる事項を投げかけ、

セッション1「会員の参加を促す」

セッション2「チーム作りとクラブコミュニケーション」

を討論形式で話し合っていました。まとめとして中谷研一地区研修リーダーの総評をいただき終了となりました。

実行委員会としまして、幹事エレクト研修セミナー(SETS)だけの開催は初めてのことで、準備手配等で戸惑いましたが、当クラブ会員の協力のもと無事に終わることが出来、幹事エレクトの次年度活動に少しでもお役に立てたのではないかと思います。

S E T S 実行委員長 岡 孝夫(宇都宮陽東 RC)



6/5
(sun)

青少年交換委員 1 年交換学生 第 1 回受入ホストクラブオリエンテーション開催報告

青少年交換委員会

国際ロータリー第 2550 地区 2022-23 年度 青少年奉仕部門

青少年交換委員 1 年交換学生 第 1 回受入ホストクラブオリエンテーション開催報告

青少年交換委員会のオリエンテーションは例年ですと年間 6 回開催しておりますが、このオリエンテーションは 2022 年 8 月に受け入れるホストクラブを対象として開催致しました。今年度の受け入れクラブは下記の通りです。

交換地区		氏 名		ホストクラブ	受入高校
アメリカ	D6650	ハイデン	18 歳	黒磯 RC	県立黒磯高校
フランス	D1730	ダニー	18 歳	宇都宮 90RC	作新学院高校
台湾	D3471	アーサー	17 歳	宇都宮 90RC	作新学院高校
デンマーク	D1440	ポールセン	16 歳	小山北 RC	県立小山西高校
デンマーク	D1461	アクセル	17 歳	今市 RC	県立今市高校
フランス	D1720	ソレイマン	17 歳	佐野東 RC	県立佐野東高校

国際ロータリーの国際青少年交換プログラムにより実施するこの計画は、地区ガバナーの指導の下に地区委員会が進めるものです。各クラブから推薦された候補者を地区委員会で選考し、選ばれた学生たちに留学の心得を指導し、交換先の地区委員会の指導の下に約 1 年間（長期交換）、外国のロータリアン等の家庭でホストされ、その家庭の一員として過ごし、現地の学校に通学してありのままの生活体験をし、その国の風習・習慣等を学びながら、国際理解と国際親善を推進するものであります。即ち善意と国際理解に満ちたロータリー親善使節となります。つまり、数ある国際奉仕活動のうちでも最も価値ある奉仕活動の一つとなっております。

しかしながら、この奉仕活動には、希望を持ち冒険を厭わず自己研鑽を目指して海外へ赴く学生にとって、また、ホストするクラブや受け入れるファミリーにとって、相互に理解を深める必要性も大いにあります。

このオリエンテーションは、受入学生に関する包括的な研修内容となっており、ホストクラブの会長、幹事、カウンセラー、ホストファミリーの出席を求めています。内容については多岐にわたり、青少年交換委員会とクラブの確認事項から学生受入助成金 80 万円の予算例示、実際の学生受入準備・受入当日・到着後・日常生活までの事柄や危機管理、受入学生の保険、委員会年間行事などを説明しております。

第 1 回受入クラブオリエンテーション

日 時：令和 4 年 6 月 5 日（日）

10 時～ 13 時

場 所：ホテルニューイタヤ 宇都宮市

対象者：ホストクラブの会長、幹事、ホストファミリー

内 容：上記の通り

最終オリエンテーション

日 時：令和 4 年 6 月 5 日（日）

13 時 30 ～ 16 時

場 所：ホテルニューイタヤ 宇都宮市

対象者：派遣学生 5 名、派遣学生保護者

参加者：ローテックス（本プログラム修了者）

内 容：・派遣候補生の英語及び派遣国言語での自己紹介
・ローテックスの経験談及びアドバイス
・ビザの申請等の状況

RYLA

6/12
(sun)

高校生 RYLA セミナー



今回で 18 回目を迎える高校生 RYLA セミナーを 6 月 12 日（日）に宇都宮文星女子高等学校を会場に開催いたしました。コロナ渦でセミナー開催ができず、3 年ぶりの開催とあり、感染症対策をはじめ戸惑うところも多々ありましたが無事、報告ができることとなりました。

セミナーでのプログラムは「模擬国連」です。模擬国連とは、国際連合でおこなわれている会議を模擬するという活動です。今回の議題は「COP 気候変動枠組条約」でした。その中でも「石炭火力発電（フェーズダウン）」について議論しました。模擬国連の企画、運営にあたるのは日本模擬国連のインストラクター 4 名です。

第 2550 地区の各ロータリークラブより推薦を受け参加した高校生には、セミナーの 1 週間前に議題についてのみ告知、各自下調べをしてセミナー当日を迎えました。開講式後、初めて担当する国が発表され、受講生たちは各国大使となります。今回は 2 名を 1 組（1 国）としました。（一部 3 名 1 組）受講生たちは担当する国のスタンスペーパーをもとに、自国や他国のリサーチを開始します。自身の知識に合わせ、ウェブでの検索等も可能、じっくりと自国の国益を探ります。昼食をはさみ、午後は議長を介して各国大使が意見を発言、他国の意見も聞きながら交渉相手となる国を探します。次の段階では、各国自由に他国との交渉にのぞみます、先進国、途上国が国益となる採択を目指して、お互いの妥協点を見つけながら交渉を続けます。最後に参加国全体での採択を行い終了します。今回は、全員一致での採択となりました。

今回は、「積極性」「考察力」「発言内容」それぞれに優れた大使にアワードを用意しました。模擬国連インストラクターがセミナー中にそれぞれに優れた受講生を選出、その理由を発表しながらの授賞式では、受講生のうれしそうな表情が印象的でした。

決して安易ではない議題に、朝の来場時には不安そうな表情の受講生も多くみられましたが、交渉のポイントなどを的確にアドバイスし、議場が盛り上がるよう誘導してくれた模擬国連インストラクターのおかげもあり、リサーチ、交渉と時間の経過とともに、積極的に明るくなってゆく様子が見られました。セミナー後のアンケートでも、交渉の難しさ、発言時の恥ずかしさなど消極的な部分が、セミナー後半には積極的になったことや、楽しさに変わったなどの声が多く、委員会一同、開催してよかったと思える一日でした。RYLA（ロータリー青少年指導者プログラム）とは、ロータリークラブまたは地区が実施するプログラムで、若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨きます。第 2550 地区 RYLA 委員会では、今後も「高校生 RYLA セミナー」と社会人向け「一般 RYLA セミナー」を通して、若い方たちが地域のリーダーを目指すきっかけとなり、交流をもってもらえるよう委員会一同、各種プログラムを用意して活動していきたいと思います。

2022-23 年度は、3 年ぶりとなる RYLA セミナーを 11 月 12 日（土）～ 13 日（日）に一泊二日で開催予定です。18 歳から 30 歳までを対象としております。ロータリアンの皆様の企業の社員やご家族、大学生、専門学校生など、将来リーダーとなって活躍してほしい若者のご推薦をお願いいたします。

最後に、開催にあたりご協力いただいたロータリアンの皆様、学校関係者の皆様、ありがとうございました。



新入会員紹介



さいとうなおあき

斉藤直晃

足利東 RC

2022年5月10日入会

水戸証券(株) 足利支店
支店長

初めてのロータリークラブ参加ですが、精一杯頑張ります。



めぐろとしゆき

目黒章行

足利東 RC

2022年5月10日入会

(株) 栃木銀行 足利支店
支店長「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」のテーマを
忘れずに行動します。

あさぬましゅういち

浅沼秀一

栃木西 RC

2022年5月31日入会

日本生命保険相互会社小山支社
栃木中央営業部 営業部長

よろしくお願い致します。



たなべゆうき

田邊勇輝

栃木西 RC

2022年6月14日入会

タナベ労務管理事務所
代表

よろしくお願い致します。



ふじたたかのぶ

藤田隆信

佐野 RC

2022年5月16日入会

株式会社 足利銀行
佐野支店 支店長様々な活動を通じて、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い
申し上げます。

ただよしき

竹田佳生

宇都宮南 RC

2022年4月13日入会

東京海上日動火災保険株式会社
宇都宮支社長(次長)

宇都宮の皆さんのお役にたてるよう、精一杯頑張ります！



たぐちてつや

田口哲也

宇都宮 90RC

2022年4月11日入会

リコージャパン株式会社
栃木支社 支社長初めてのロータリー活動になります。ご指導よろしくお願い
します。

いしかわきょうすけ

石川亨介

宇都宮 90RC

2022年4月4日入会

ハウスゲート株式会社
代表取締役

奉仕の精神で活動させていただきます。宜しくお願い致します。

追悼

もり はるのぶ
森 玄房
バストガバナー

2022年5月24日逝去(享年78歳)

所 属 宇都宮西ロータリークラブ
医療法人生々堂厚生会森病院 理事長宇都宮西ロータリークラブ会員、森 玄房バストガバナーがご逝去されました。森会員は、当クラブの精神的支柱ともいえる会員であり、
ガバナー時代もRIへの追従を良しとしない気骨を持った、宇都宮西クラブらしさというものの原点のような方でした。

「桃李不言、下自華」(みちを成す) 史記

もも、ずもは何も言わないが、美しい花や実があるから人が集まり下には自然に道ができる。徳あるものは自ら求めなくても世人はその
徳をたつて自然に集まり従う。「徳 孤ならず 必ず鄰あり」2010年6月ガバナー月信最終号は、このガバナーメッセージで締められま
した。将来について、ロータリアンそれぞれが地域のリーダーとして人徳人格を磨けば必ず道があると信じたい、とも書かれていました。

(ご逝去数週間前、ご本人から当時の月信をまとめてお送りいただきました。まるで遺言のようです)

時流に流されず、ロータリーの本質を忘れないよう、折々に森会員の言葉を心に刻みたいと思います。

森先生、ありがとうございました。 合掌

2021-22年度 宇都宮西ロータリークラブ会長 黒須祐作

1978年3月
2000-01年
2000-22年
2003-06年宇都宮西ロータリークラブ入会
宇都宮西ロータリークラブ会長
地区親善野球大会会長
地区幹事2008-09年
2009-10年
2010-22年
R財団ガバナーエレクト
ガバナー
地区諮問委員
メジャードナーレベル①、ベネファクター、米田功労者20回

2022-23年度		
I 地区資金予算書		
収入の部		基準会員数 1,750名 (単位: 円)
科 目	金 額	備 考
地区資金受入	14,875,000	8,500円×1,750名
雑 収 入	500	前年度実績より
当年度収入合計	14,875,500	
前年度繰越金	17,659,151	前年度中間決算の繰越金です。前年度決算の繰越金に置き換わります。
合 計	32,534,651	
支出の部		
科 目	金 額	備 考
＜委員会活動費＞		
地区研修委員会	30,000	会議費・研修会費
公共イメージ委員会	30,000	〃
クラブ奉仕委員会	80,000	〃
職業奉仕委員会	30,000	〃
社会奉仕委員会	30,000	〃
国際奉仕委員会	30,000	〃
青少年奉仕委員会	100,000	〃
ロータリー財団委員会	250,000	〃
米山記念奨学会委員会	100,000	〃
ローターアクト委員会	400,000	〃
ロータリーの友委員	30,000	〃
国際大会参加推進委員会	10,000	〃
地区運営委員会	250,000	〃
諮問委員会	300,000	〃
指名委員会	10,000	〃
地区会合	500,000	〃
ソーシャルメディア並びにIT委員会	30,000	〃
ガバナー補佐会議費	120,000	〃
R L I 委員会	450,000	会場費、資料代
戦略計画委員会	30,000	会議費
小 計	2,810,000	
＜補助金＞		
地区大会	750,000	
地区研修・協議会	1,300,000	
次期地区委員研修会	700,000	
次期会長研修会	1,000,000	
I M	500,000	50,000×10グループ
会長、幹事会	200,000	
ガバナーエレクト国際協議会旅費	1,950,000	
ガバナー補佐活動費	1,200,000	25,000円×48RC
親善活動費	400,000	野球大会、ゴルフ大会
拡大・増強活動費	400,000	新クラブ、インターアクト、ローターアクト
広報活動費	150,000	
小 計	8,550,000	
＜納付金その他＞		
ロータリー文庫運営費	350,000	1名200円の割(上期 100円 下期100円)
全国ガバナー会費	376,250	1名215円の割(上期 100円 下期115円)
R I J Y E M維持協力金 注①	350,000	1名200円の割(上期 100円 下期100円)
RIJYEM賠償責任保険料	200,000	I A、R A、R Y L A、賠償責任保険料
ロータリー研究会分担金	750,000	
旅 費	500,000	
登 録 料	600,000	
監 査 費	30,000	
年次報告書作成費	200,000	
雑 費	149,250	
小 計	3,505,500	
＜予 備 費＞	10,000	
当年度支出合計	14,875,500	
次年度繰越金	17,659,151	前年度中間決算の繰越金です。前年度決算の繰越金に置き換わります。
合 計	32,534,651	

注①R I J Y E Mとは、一般社団法人国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構の略。

Ⅱ 基金・協力金予算書			
収入の部		基準会員数 1,750名 (単位：円)	
科 目	金 額	備 考	
ガバナー月信作成料	2,975,000	1人当たり金額	1,700円x1,750名
地区大会分担金	17,500,000	〃	10,000円x1,750名
ガバナー事務所協力金	9,975,000	〃	5,700円x1,750名
ガバナーエレクト協力金	875,000	〃	500円x1,750名
青少年奉仕基金	9,800,000	〃	5,600円x1,750名
ロータリー財団学友基金	175,000	〃	100円x1,750名
当年度収入合計	41,300,000	〃	23,600円x1,750名
前年度繰越金	16,667,480	前年度中間決算の繰越金です。前年度決算の繰越金に置き換わります。	
合 計	57,967,480		
支出の部			
科 目	金 額	備 考	
ガバナー月信作成料	2,975,000		
地区大会分担金	17,500,000		
ガバナー事務所協力金	9,975,000		
ガバナーエレクト協力金	875,000		
青少年奉仕基金 (注②)	9,800,000	青少年交換、IAC、、RYLA	
ロータリー財団学友基金	175,000		
当年度支出合計	41,300,000		
次年度繰越金	16,667,480	前年度中間決算の繰越金です。前年度決算の繰越金に置き換わります。	
合 計	57,967,480		
注②：青少年奉仕基金の中には、1年交換学生事業の青少年交換受入助成金が含まれます クラブへの1年交換助成金 (5名×800,000円＝4,000,000円)			
22-23年度 会員一人当たり負担金額 (年間) 地区資金8,500円+基金・協力金23,600円＝32,100円			
Ⅲ 危機管理等特定基金			
危機管理等特定基金とは、青少年交換・VTT等に於ける不慮の事故及び震災・地区事務所移設・地区資金が不足した場合の基金です。			
収入の部		(単位：円)	
科 目	金 額	備 考	
前年度より	40,018,446	定期預金・普通預金	
雑収入	1,000	利息	
合 計	40,019,446		
支出の部			
科 目	金 額	備 考	
次年度繰越金	40,019,446		
合 計	40,019,446		

2022～2023年度 送金カレンダー

(単位：円)

区分 No.	内 容	会 員 一人当りの会費			新入会員		1 件 の 金 額	記 事	送 金 先
		(前期) 7月1日	(後期) 1月1日	年度計	7/2～10/1	1/2～4/1			
A1	人頭分担当	\$35.50	\$35.50	\$71.00					国際ロータリー日本事務局 経 理 室 TEL.03-5439-5803 振込口座は下記参照
A2	規定審議会	\$1.00		\$1.00				前期のみA1と共に送金	
A3	ザ・ロータリアン誌購読料						\$12.00	半期毎A1と共に送金	
A4	R I 文献								
A5	ロータリー財団寄付								
A6	ロータリー財団クラブ寄付								
B1	米 山 記 念 奨 学 会 普 通 寄 付	1,500 以上	1,500 以上	3,000 以上				増額の場合 年額500円単位	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 TEL.03-3434-8681 振込口座は下記参照
B2	米山記念奨学会特別寄付							米山功労者個人 個人・クラブ寄付	
C1	ロータリーの友購読料	1,500+ 消費税	1,500+ 消費税	3,000+ 消費税				(注) 参照のこと	(請求がきてから振込む事) ロータリーの友事務所 TEL.03-3436-6651 銀行名 三井住友銀行 浜松町支店 口座名 一般社団法人ロータリーの友事務所 口座番号 (普) 7450015
C2	ロータリー手帳						660	送料別途	
C3	その他の出版物								
D1	地 区 資 金	4,250	4,250	8,500	2,125	2,125			
D2	ガバナー月信購読料	850	850	1,700	425	425			国際ロータリー 第2550地区ガバナー事務所 〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15 ベルヴィ宇都宮内 TEL.028-651-2550 FAX.028-651-2551 銀行名 栃木銀行 本店 口座名 RID 2550 会計長 鈴木 修 司 口座番号 (普) 1194326
D3	地区大会分担当	5,000	5,000	10,000	2,500	2,500			
D4	ガバナー事務所協力金	2,850	2,850	5,700	1,425	1,425			
D5	ガバナーエレクト協力金	250	250	500	125	125			
D6	青少年奉仕基金	2,800	2,800	5,600	1,400	1,400			
D7	ロータリー財団学友基金	50	50	100	25	25			
	D 1 ～ D 7 合 計	16,050	16,050	32,100	8,025	8,025			
E1	地区研修・協議会登録料	ホストクラブから請求された金額							ホストクラブから請求された 預金口座へ
E2	I M 他 会 合 登 録 料								
E3	P E T S、会長幹事会、 各セミナー他登録料								

A1～A4 国際ロータリーへの振込 (人頭分担当金、比例人頭分担当金 (新会員分)、ザ・ロータリアン誌購読料、資料代)
三井住友銀行 新宿通支店 普通預金 6733244 国際ロータリー日本事務局

A5～A6 ロータリー財団への寄付
三井住友銀行 赤羽支店 普通預金 3978101 公益財団法人ロータリー日本財団
*必ず明細書(所定の用紙)をFAXすること。FAX 03-5439-0405 又は、kifu@rotary.org

B1～B2 公益財団法人 米山記念奨学会への寄付
三井住友銀行 京橋支店 普通預金 0920373 財)ロータリー米山記念奨学会
*必ず明細書(所定の用紙)をFAXすること。FAX 03-3578-8281

C1～C3 ロータリーの友よりクラブ宛案内 (注文部数) がきますので、その後処理してください。

D1～D7 地区資金は、前期分は7月に、後期分は1月に前期新入会員分を含めてクラブ宛で請求しますので、
お振込みをお願いします。後期新入会員分は、4月にご請求いたします。

地区会計長 鈴木 修司

ロータリークラブ例会場一覧

大田原	木曜日12:30	ホテル花月	大田原市黒羽向町2	0287-54-1105
黒磯	水曜日12:30	割烹石山	那須塩原市本町5-5	0287-62-0128
西那須野	火曜日12:30	いとう家	那須塩原市扇町7-12	0287-36-0028
黒羽	金曜日12:30	ホテル花月	大田原市黒羽向町2	0287-54-1105
大田原中央	木曜日12:30	勝田屋記念会館	大田原市中田原2082-3	0287-23-4165
烏山	火曜日12:30	松月	那須烏山市中央2-1-14	0287-83-2035
氏家	木曜日12:30	ホテル清水荘	さくら市氏家2433	028-682-1122
矢板	火曜日12:30 or 18:00	矢板にぎわい館 ネールビブ	矢板市扇町1-1202-7	0287-48-7463
馬頭小川	水曜日12:30	ホテル美玉の湯	那須郡那珂川町小砂3102	0287-93-0811
高根沢	水曜日12:30	東雲ゴルフクラブ	高根沢町亀型630	028-676-2800
宇都宮	火曜日12:30	宇都宮東武ホテルグランデ	宇都宮市本町5-12	028-627-0111
宇都宮西	木曜日12:30	宇都宮東武ホテルグランデ	宇都宮市本町5-12	028-627-0111
宇都宮北	木曜日12:30	ベルヴィ宇都宮	宇都宮市宿郷5-21-15	028-633-1165
宇都宮90	月曜日12:30	宇都宮東武ホテルグランデ	宇都宮市本町5-12	028-627-0111
宇都宮南	火曜日12:30	ベルヴィ宇都宮	宇都宮市宿郷5-21-15	028-633-1165
宇都宮南	火曜日12:30	ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6	028-635-5511
宇都宮南	火曜日12:30	ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6	028-635-5511
宇都宮南	火曜日12:30	ベルヴィ宇都宮	宇都宮市宿郷5-21-15	028-633-1165
宇都宮南	木曜日19:00	ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6	028-635-5511
宇都宮さつき	月曜日19:00	コンサレー	宇都宮市駒生1-1-6	028-624-1417
真岡	木曜日12:30	真岡商工会議所	真岡市荒町1203	0285-84-2511
益子	水曜日12:30	益子カントリー倶楽部	芳賀郡益子町上大羽2268	0285-72-1234
真岡西	水曜日12:30	フォーシーズン静風	真岡市台町11-8	0285-82-3388
下野上三川	水曜日12:30	石橋商工会館	下野市石橋790-17	0285-53-0463
小山	木曜日12:30	小山グランドホテル	小山市神鳥谷202	0285-24-5111
小山南	火曜日12:30	小山グランドホテル	小山市神鳥谷202	0285-24-5111
小山東	金曜日12:30	小山グランドホテル	小山市神鳥谷202	0285-24-5111
小山北	水曜日12:30	和風ダイニング彩華	小山市天神町2-8-40	0285-22-2633
小山中央	月曜日12:30	朝見水荘	小山市城東1-18-8	0285-22-0011
栃木	水曜日12:30	栃木グランドホテル	栃本市万町6-11	0282-22-1236
栃木西	火曜日12:30	ホテルサンルート栃木	栃本市万町16-1	0282-24-5858
岩舟	火曜日18:30	岩舟町商工会館	栃本市岩舟町静5133-1	0282-55-4790
壬生	水曜日12:30	星の宮カントリークラブ	下都賀郡壬生町壬生甲3705-1	0282-82-1128
栃木南	木曜日12:30	サンブラザ	栃本市片柳町2-2-2 サンブラザ内	0282-23-5711
日光	木曜日12:30	日光金谷ホテル	日光市上鉢石町1300	0288-54-0001
鹿沼	木曜日12:30	稲田屋百貨店 鹿沼店 3F	鹿沼市東末広町1073	0289-63-1795
今市	水曜日12:15	日光東照宮 見晴苑	日光市湖尾1640-14	0288-53-1150
鹿沼東	水曜日12:30	鹿沼商工会議所	鹿沼市静町287-16 鹿沼商工会議所3階	0289-62-2550
鹿沼中央	火曜日12:30	鶴八百貨フードセンター	鹿沼市上田町2341 八百半フードセンター本社3階	0289-64-7123
今市きぬめ	火曜日12:30	山泉楼	日光市今市801-1	0288-22-4705
足利	金曜日12:30	達徳館	足利市緑町2-3770	0284-21-6111
足利東	火曜日12:30	ニューミヤコホテル	足利市南町4254-1	0284-71-3333
足利西	木曜日12:30	東葉館	足利市葉鹿町1981番地	0284-62-0136
足利わたらせ	木曜日12:30 第3 18:30	ニューミヤコホテル	足利市南町4254-1	0284-71-3333
佐野	月曜日12:30	ホテルサンルート佐野	佐野市朝日町702	0283-24-5000
葛生	火曜日12:30	株足利銀行葛生支店 2階	佐野市葛生東1-12-11	0283-85-4451
田沼	木曜日12:30	道の駅どまんなかたぬま	佐野市吉水町366-2	0283-61-0077
佐野東	水曜日12:30 第4 18:30	仙水閣	栃木県佐野市奈良瀬町316	0283-21-4888
ロータリークラブ				
宇都宮東	木曜日19:00～21:00	まちびあロイヤル	(まちびあ)宇都宮市元今泉5丁目9-7	028-661-2778
作新学院大学	水曜日12:15～13:00	作新学院大学	宇都宮市竹下町908	028-667-7111
蔵の街とちぎ	第3月曜日18:00	栃木第五地区コミュニティセンター	栃本市箱崎町36-31	0282-21-2331

ロータリークラブ事務所一覧

大田原	ホテル花月	大田原市黒羽向町2 ホテル花月 内	0287-54-1105
黒磯	割烹石山	那須塩原市本町5-5 割烹 石山 内	0287-62-0128
西那須野	いとう家	那須塩原市扇町7-12 いとう家 内	0287-36-0028
黒羽	ホテル花月	大田原市黒羽向町2 ホテル 花月 内	0287-54-1105
大田原中央	勝田屋記念会館	大田原市中田原2082-3 勝田屋記念会館内	0287-23-4165
烏山	烏山信用金庫	那須烏山市中央2-4-17 烏山信用金庫 本店内	0287-84-2211
氏家	ホテル清水荘	さくら市氏家2433 ホテル清水荘内	028-682-1122
矢板	学研なかと教室	矢板市中2014-12 学研なかと教室内	090-2470-8483
馬頭小川	ホテル美玉の湯	那須郡那珂川町小砂3102 ホテル美玉の湯内	0287-93-0811
高根沢	東雲ゴルフクラブ	高根沢町大字亀型630 東雲ゴルフクラブ内	028-676-2800
宇都宮	宇都宮ロータリークラブ事務局	宇都宮市江野町1-12 栃木東葉ビル2F	028-666-0555
宇都宮西	岩原産業	宇都宮市平出工業団地6-12 岩原産業内	028-662-8441
宇都宮北	ベルヴィ宇都宮	宇都宮市宿郷5-21-15 ベルヴィ宇都宮内	028-633-1165
宇都宮90	東武ホテルグランデ	宇都宮市本町5-12 宇都宮東武ホテルグランデ内	028-627-0111
宇都宮南	ベルヴィ宇都宮	宇都宮市宿郷5-21-15 ベルヴィ宇都宮内	028-633-1165
宇都宮南	ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ内	028-635-5511
宇都宮南	ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ内	028-635-5511
宇都宮南	ベルヴィ宇都宮	宇都宮市宿郷5-21-15 ベルヴィ宇都宮内	028-633-1165
宇都宮南	ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ内	028-635-5511
宇都宮さつき	アストリンクス	宇都宮市戸祭3丁目6番36号 ジェット戸祭501 アストリンクス内	028-625-2063
真岡	真岡ロータリークラブ事務局	真岡市荒町1203 真岡商工会議所内	0285-84-2511
益子	益子ロータリークラブ事務局	芳賀郡益子町益子1593	0285-72-7474
真岡西	真岡西ロータリークラブ事務局	真岡市台町11-8 フォーシーズン静風内	0285-83-1333
下野上三川	しもつけロータリークラブ	下野市石橋790-17 石橋商工会館内	0285-53-0463
小山	黒澤不動産	小山市駅東通2丁目19番地2号 黒澤不動産内	0285-25-7577
小山南	街知久製作所	小山市南飯田320-35 街知久製作所内	0285-45-6732
小山東	榎つかひる	小山市城山町3-9-1 榎つかひる 内	0285-25-0656
小山北	榎すずひろ保険産業	小山市善見690-1 榎すずひろ保険産業 河野広兵衛方	0285-23-3682
小山中央	割烹水荘	小山市城東1-18-8 割烹水荘 内	0285-24-8055
栃木	栃木グランドホテル	栃本市万町6-11 栃木グランドホテル内	0282-22-7855
栃木西	栃木西ロータリークラブ事務局	栃本市万町16-1 ホテルサンルート栃木内	0282-24-5858
岩舟	岩舟ロータリークラブ	栃本市岩舟町静5133-1 岩舟商工会館内	0282-55-4790
壬生	八木澤 栄利子 様方	下都賀郡壬生町駅東町15-5	0282-51-7802
栃木南	栃木南ロータリークラブ	栃本市片柳町2-2-2 サンブラザ内	0282-23-5711
日光	日光金谷ホテル	日光市上鉢石町1300 日光金谷ホテル 内	0288-54-0001
鹿沼	日向野石材店	下都賀郡壬生町本丸1-11-10 日向野石材店内	0282-82-1483
今市	日光東照宮 見晴苑	日光市湖尾1640-14 日光東照宮 見晴苑内	0288-53-1150
鹿沼東	鹿沼商工会議所	鹿沼市静町287-16 鹿沼商工会議所会館2F	0289-62-2550
鹿沼中央	街開盛堂	鹿沼市日吉町234 (有開盛堂 内)	0289-62-7121
今市きぬめ	今市きぬめロータリークラブ 村上 朱実 様方	日光市吉沢230-10	0288-21-4093
足利	足利ロータリークラブ事務局	足利市田中町827 丸麦ビル 2F	0284-70-1400
足利東	足利東ロータリークラブ 事務局	足利市有楽町835 足利商工会議所 北事務局内	0284-40-4870
足利西	足利西ロータリークラブ 事務局 大美賀和子 様方	足利市板倉町604	080-1091-9996
足利わたらせ	足利わたらせロータリークラブ	足利市助戸町80437アレス102号	0284-43-8660
佐野	ホテルサンルート佐野	佐野市朝日町702 ホテルサンルート佐野内	0283-24-5000
葛生	株足利銀行葛生支店	佐野市葛生東1-12-11 株足利銀行葛生支店 2階	0283-85-4451
田沼	道の駅どまんなかたぬま	佐野市吉水町366-2 道の駅どまんなかたぬま 内	0283-61-0077
佐野東	仙水閣	栃木県佐野市奈良瀬町316 仙水閣内	0283-21-4828



2022-23年度 ガバナー公式訪問日程一覧(6月3日現在)

2022年7月		2022年8月		2022年9月		2022年10月		2022年11月	
1	金 ガバナー会	1	月	1	木 鹿沼	1	土	1	火 岩舟(夜)
2	土	2	火 足利東	2	金	2	日	2	水 壬生
3	日	3	水 高根沢	3	土	3	月	3	木
4	月	4	木	4	日	4	火 西那須野	4	金
5	火	5	金	5	月	5	水 佐野東	5	土
6	水	6	土	6	火 宇都宮	6	木	6	日
7	木	7	日	7	水 宇都宮南	7	金	7	月 佐野
8	金	8	月 宇都宮90	8	木 氏家	8	土	8	火 葛生
9	土	9	火 宇都宮陽北	9	金	9	日	9	水
10	日	10	水 黒磯	10	土	10	月	10	木 田沼
11	月	11	木	11	日	11	火	11	金
12	火	12	金	12	月	12	水 真岡西	12	土
13	水	13	土 お盆休み	13	火 烏山(夜)	13	木 日光	13	日
14	木	14	日 お盆休み	14	水 馬頭小川	14	金 小山東	14	月
15	金	15	月 お盆休み	15	木 大田原	15	土	15	火 宇都宮東
16	土	16	火 お盆休み	16	金	16	日	16	水 栃木
17	日	17	水	17	土	17	月	17	木 足利わたらせ
18	月	18	木 宇都宮北	18	日	18	火 小山南	18	金
19	火	19	金	19	月	19	水	19	土
20	水	20	土	20	火 鹿沼中央(夜)	20	木	20	日
21	木 真岡	21	日	21	水 益子	21	金 黒羽	21	月
22	金 足利	22	月 宇都宮さつき(夜)	22	木	22	土	22	火
23	土	23	火 栃木西	23	金	23	日	23	水
24	日	24	水 今市	24	土	24	月	24	木 宇都宮西 宇都宮陽南(夜)
25	月	25	木 足利西(夜)	25	日	25	火 今市きぬ	25	金
26	火	26	金	26	月	26	水 鹿沼東	26	土
27	水 下野上三川	27	土	27	火 矢板	27	木 小山	27	日
28	木 栃木南	28	日	28	水 小山北	28	金	28	月
29	金	29	月 小山中央	29	木 大田原中央(夜)	29	土	29	火
30	土	30	火	30	金	30	日	30	水 宇都宮陽東
31	日	31	水			31	月		

22-23 年度 地区内・外主要行事 予定表

22-23年度 地区内・外主要行事					
月	日	曜日	行 事	場 所	→地区外行事 担 当
7	1	金	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	グランドプリンスホテル高輪	RI
7	3	日	22-23第1回諮問委員会	ホテル東日本宇都宮	ガバナー事務所
7	3	日	22-23第1回地区運営委員会	ホテル東日本宇都宮	ガバナー事務所
7	3	日	第2回受入れホストクラブ研修会	ベルヴィ宇都宮	地区青少年交換委員会
7	10	日	第9回全国青少年交換委員長会議及び全国危機管理委員長会議	AP日本橋	RIJYEM
8	7	日	23-24年度1年交換派遣学生選抜試験	ベルヴィ宇都宮	地区青少年交換委員会
8	18	木	22-23青少年交換受入学生来日		地区青少年交換委員会
8	19～21	金～日	22-23青少年交換受入学生日本語勉強会	ホテルニューイタヤ	地区青少年交換委員会
8	20	土	22-23一年交換学生歓迎会		地区青少年交換委員会
8	21	日	職業奉仕研究セミナー	ベルヴィ宇都宮	地区職業奉仕委員会
8	21	日	クラブ米山委員長会議	ホテルニューイタヤ	地区米山記念奨学会委員会
8	27	土	22-23青少年交換受入学生オリエンテーション	ニューサンピア栃木	地区青少年交換委員会
8	27～28	土～日	23-24派遣学生・22-23受入学生宿泊オリエンテーション	ニューサンピア栃木	地区青少年交換委員会
9	5～6	月～火	ガバナーエレクト研修セミナー（GETS）	グランドプリンスホテル高輪	RI
9	7	水	2023-24年度の研修リーダーのためのセミナー（DTLS）	グランドプリンスホテル新高輪	RI
10	2	日	23-24ガバナー補佐研修	ベルヴィ宇都宮	
11	6	日	米山記念奨学会カウンセラー研修会	ホテルニューイタヤ	地区米山記念奨学会委員会
11	12～13	土～日	RYLAセミナー		地区RYLA委員会
11	13	日	馬頭小川ロータリークラブ創立50周年記念式典		馬頭小川RC
11	19	土	ロータリー財団地域セミナー	神戸ポートピアホテル（予定）	RI
11	20	日	第2回GETS・GNTS・審議会代表議員研修 メジャードナー午餐会・第2回ガバナー会議	神戸ポートピアホテル（予定）	RI
11	21～22	月～火	第51回ロータリー研究会 希望晩餐会	神戸ポートピアホテル（予定）	RI
11	26	土	米山記念奨学会面接官オリエンテーション	ベルヴィ宇都宮	地区米山記念奨学会委員会
12	9	金	地区大会記念ゴルフ大会	宇都宮カンツリークラブ	ホスト：宇都宮隣東RC
12	10	土	2022-23 地区大会 会長・幹事会 指導者育成セミナー RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会	ベルヴィ宇都宮	〃
12	11	日	2022-23地区大会 本会議	ライトキューブ宇都宮 （宇都宮駅東）	〃
12	11	日	青少年交換オリエンテーション・クリスマスパーティー	ベルヴィ宇都宮	地区青少年交換委員会
12	18	日	2023学年度米山記念奨学生面接選考試験	ホテルニューイタヤ	地区米山記念奨学会委員会
12	25	日	22-23第2回諮問委員会 ガバナーエレクト壮行会	宇都宮市内	ガバナー事務所
2023年					
1	8～12	日～木	国際協議会（三井ガバナーエレクト）	米国 オーランド	RI
2	4	土	第9グループIM		第9グループ
2	5	日	第3回諮問委員会	ベルヴィ宇都宮	ガバナー事務所
2	5	日	第2回地区運営委員会	ベルヴィ宇都宮	ガバナー事務所
2	12	日	青少年交換オリエンテーション 日本文化体験	宇都宮 多気山不動尊	地区青少年交換委員会
2	18	土	23-24地区チーム研修セミナー	ベルヴィ宇都宮	佐野RC・ガバナー事務所
2	26	日	米山記念奨学会 修了式・歓送会	ホテルニューイタヤ	地区米山記念奨学会委員会
3	5	日	第4グループIM	フォーシーズン静岡	第4グループ
3	19	日	23-24会長エレクト研修セミナー（PETS）	葛生あくとプラザ	ホスト：葛生RC
3	19	日	23-24幹事エレクト研修セミナー（SETS）	葛生あくとプラザ	ホスト：葛生RC
4	9	日	米山記念奨学会新規奨学生オリエンテーション	ホテルニューイタヤ	地区米山記念奨学会委員会
4	16	日	23-24年度派遣学生 オリエンテーション	ホテルニューイタヤ	地区青少年交換委員会
4	20～21	木～金	クラブ活性化セミナー2023		RI
5	14	日	23-24地区研修・協議会	佐野日大高校	ホスト：田沼RC
5	27～31	土～水	国際大会	オーストラリア メルボルン	RI
6	4	日	22-23青少年交換最終オリエンテーション	ホテルニューイタヤ	地区青少年交換委員会
6	18	日	米山 第1回地区米山委員会・奨学生卓話研修会	ホテルニューイタヤ	地区米山記念奨学会委員会

No.	報 告 事 例	報 告 期 間	報 告 先	備 考
1	会員数及び出席報告	翌月の12日まで	ガバナー事務所	
2	クラブ現況報告書 「クラブ現況報告書記載要領」に従って作成する	公式訪問の3週間前	ガバナー事務所(2部) 担当ガバナー補佐(1部)	
3	次年度クラブ会長・幹事報告(公式名簿記載資料)	クラブ役員選挙後 2週間以内(最終2月1日)	RI日本事務局	My Rotaryにて入力
4	国際大会信任状証明書 及び投票代議員カード	4月末日まで	ガバナー事務所	用紙は3月頃RI世界本部よりメールにて配信
5	地区大会・選挙人証明	地区大会	地区大会選挙委員会 (ガバナー事務所)	《参考》RI細則 第15条(15.050.1)
6	入会、退会届	その都度	国際ロータリー本部	My Rotaryにて入力
7	入会・物故届(月信用)	その都度	ガバナー事務所	写真をそえてE-mail またはFAX
8	①クラブ会長、幹事、 職業分類、例会場、日時 ②所在地域、 クラブ名称の改正 ③ローターアクト、 インターアクト関係 ④クラブに関する その他の報告	その都度	日本事務局	My Rotaryにて入力
			ガバナー事務所 ロータリーの友事務所	用紙の指定のない ものは任意の様式で
9	文献・出版物等注文	その都度	RI	My Rotaryにて

----- 関係連絡先 -----

Rotary International World Headquarters,
One Rotary Center
1560 Sherman Avenue, Evanston
Illinois 60201 U.S.A
TEL.(日本より)001-010-1-847-866-3000
FAX.(日本より)001-010-1-847-328-8554/8281

国際ロータリー日本事務局
〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28
三田国際ビル24F
TEL.03(5439)5800 FAX.03(5439)0405

国際ロータリー日本事務局財団室
TEL.03(5439)5805 FAX.03(5439)0405

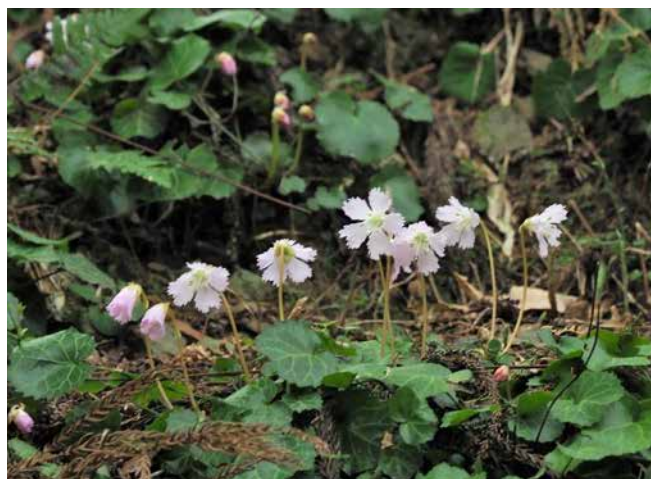
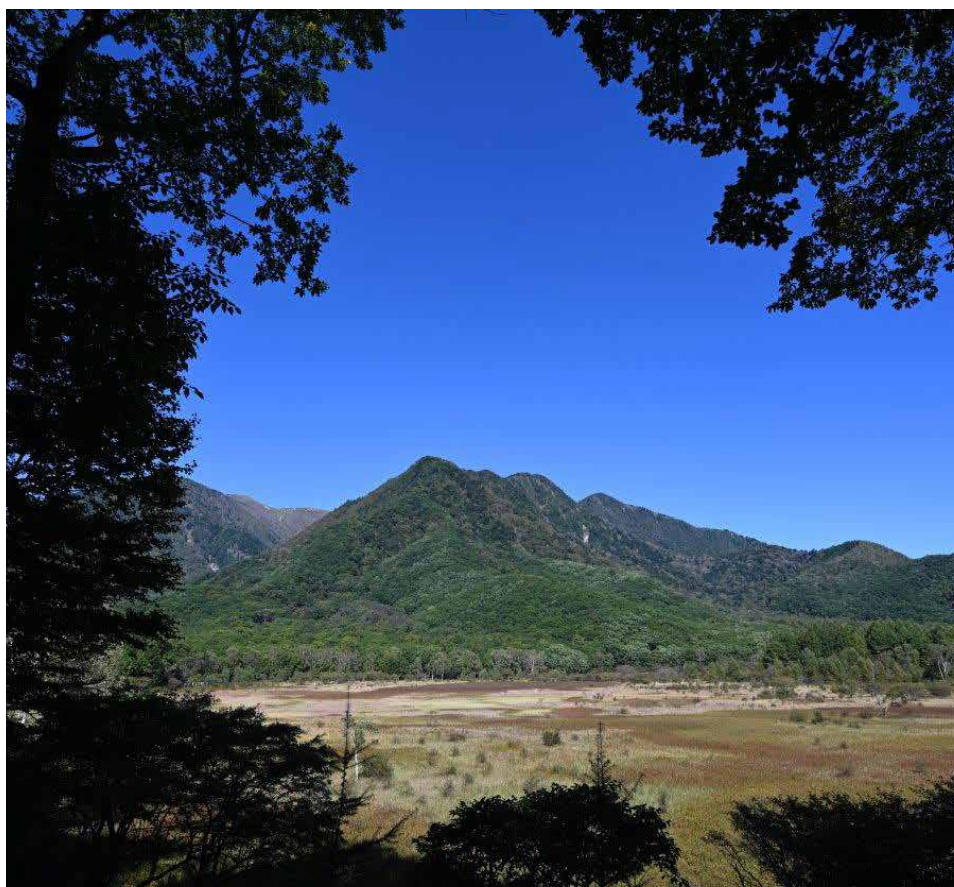
ガバナー会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル
TEL.03(3433)6497 FAX.03(3433)7395

ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル
TEL.03(3434)8681 FAX.03(3578)8281

ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル
TEL.03(3436)6651 FAX.03(3436)5956



写真撮影が趣味の佐貴ガバナー
次号から、季節に合わせた
栃木の美しい風景をご紹介します。



栃木の風景 *Naomichi Sanuki*